

# 国際運輸労連(IFT)第44回世界大会 交通運輸労働者の力の結集



アイドルのイベント会場の様な華やかな | TFE世界大会会場

大会は、映像とインター  
ネットがベースに運営され  
ています。大会会場には大  
きなモニターが設置さ  
れ、画像、データ、発言者  
の映像などが映し出され  
た。議案書はネット配信に  
より、スマートホンやタブ  
レットのITFのアプリで  
閲覧し、質問はアプリのボ  
タンを押して申し込みま  
す。デジタル化されたこと  
で四年前のブルガリア大会  
では、混乱があったと聞き

創意工夫された世界大会  
ITFでは、様々な創意工夫しながら新たな運動動作りが模索されています。これは、ITFの世界大会においても見ることができます。

す。近年、途上国の労働組合づくりを重点課題としており、ここ四年間で二〇万人の組織化に成功していま

在、一四七ヵ国、六七〇の交通運輸労働組合で、組織人員は実に一九七〇万人が加盟し、国際物流に対しても大きな影響を持つていま

交通運輸労働者の力の結集  
国際運輸労連（以下ITO）

一〇月一四日から〇  
港湾から一五名が参加し  
八名の参加でした。大会  
労協の住野議長がITE  
に再任されました。全国  
書記長が公正慣行委員に



### 奮闘するスタッフ

参考にすべきではないかと  
実感しました。  
これから期待される—IITF  
の運動

交通運輸産業では世界的  
IITF大会では、発言内  
籠困、青年問題、女性問題などいわゆるマイノリティに対する取り組みというて  
とがありました。

による発信も徹底されていました。SNS発信がネットで立っている日本の現状を見ると、ITFの取り組みを視されています。しかし、ITF大会の特徴は、それだけではあります。第一に徹底した民主主義であり、第二に格差、

五ヵ所以上設けられていました。（奮闘するスタッフの一部）  
また、ツイッター、フェイスブックなどネット通信が、本大会では「交通運輸労働者の力の結集」をスローガンに、港湾・船舶の白黒化に対する取り組みが重視されました。（奮闘するスタッフの一部）

ました。が、今回ばかりは定着してきます。会場には、このアプリの対応、質問整理や議事録作成のためのスタッフによる運営アシスタントが

の日程で、第四四回ーTF世界大会が開催され、全国ました。なお、日本国内からは交運労協など全体で一ことは、パディ会長、スティーブ書記長が再任され、交運副会長に新任、海員組合の森田組合長がーTF執行委員港湾からは、糸谷委員長が引き続き港湾部会委員、玉田舟任されました。



女性決議を採択する女性総会全体会議

アの間で核軍拡の危険が高まっている▼米国が中距離核戦力(INF)全廢条約からの離脱を突然表明したことに対し、ロシアが反発している。冷戦下に結ばれた条約は、中距離ミサイル廃棄をめぐる相互検査などで信頼を醸成し、冷戦終結へと繋がった。米国の離脱は、新たな冷戦・核軍拡を招きかねない▼INFは大陸間弾道ミサイルよりも危険との声もある。INFは射程五〇〇～五〇〇〇キロの核ミサイルで、発射してから着弾までの時間が短く、命中精度も高い。そのため、相手国の核戦力を無効化するために先制攻撃を仕掛けた側が有利になる。そのようなことから、核戦争を誘発しかねない代物といわれる由は、『ロシアが条約に違反するミサイルを開発したからだ』というのがアメリカの主張である。また、条約未加盟の中国がINF開発を進めていることも背景と指摘されている。このまでは核戦争に繋がりかねない。米国はロシアに対し『条約順守』、中国には『条約加盟』を呼びかけるのが筋であり、核軍拡を仕掛けでは、北朝鮮への核廃棄要求だって説得力を失いかねない。日本への影響も大きい事から、安倍首相は離脱反対を働きかけるべきだ。